

推進委員ちば

Vol.414

2025.11.

千葉県交通安全活動推進センター



【地域交通安全活動推進委員研修会の開催】

10月7日、千葉運転免許センターにおいて、本年度第1回目の「地域交通安全活動推進委員研修会」が開催され、県推進センター永田所長挨拶の後、県下の交通情勢及び推進委員の基本的事項、高齢運転者への交通安全教育についての講義が行われた。

令和8年4月1日から

自転車の違反にも 青切符が導入！

交通反則通告制度

取り締まりの対象年齢は

16歳以上！

警察官の指導や警告を受けた場合はすみやかに従わなければなりません。

警告に従わずに違反行為を続けた場合や通行車両や歩行者に危険を生じさせる行為、交通事故につながるような悪質・危険な違反行為は、取り締まりの対象となります。

推進委員協議会の活動

(活動報告から抜粋しました。)



鎌ヶ谷

◆通学路の保護誘導

9月22日、鎌ヶ谷市の主要交差点において、警察・関係団体と通学時間帯の児童の保護誘導活動を実施して、交通事故の防止を呼びかけた。



船橋・船橋東

◆秋の全国交通安全運動出動式

9月19日、船橋東警察署において開催された「秋の全国交通安全運動出動式」に参加後、キャンペーンを実施し、交通事故の防止を呼びかけた。



浦安

◆秋の全国交通安全運動キャンペーン

9月22日、浦安市内のイベント会場において、警察・関係団体と来場者にチラシや啓発物資を配布して、反射材の着用と交通事故の防止を呼びかけた。



行徳

◆秋の全国交通安全運動キャンペーン

9月22日、行徳駅前において、警察・関係団体と通行人にチラシや啓発物資を配布して、反射材の着用と交通事故の防止を呼びかけた。



流山

◆秋の全国交通安全運動キャンペーン

9月18日、流山おおたかの森駅前において、警察・関係団体と通行人にチラシや啓発物資を配布して、交通事故の防止を呼びかけた。



柏

◆秋の全国交通安全運動キャンペーン

9月23日、オートバックス「かしわ沼南店」において、警察・関係団体と買い物客にチラシや啓発物資を配布して、交通事故の防止を呼びかけた。

香
取

◆秋の全国交通安全運動キャンペーン

9月29日、タイヨー東庄店において、警察・関係団体と買い物客にチラシや啓発物資を配布して、交通事故の防止を呼びかけた。

四
街
道

◆飲酒運転根絶キャンペーン

9月24日、イトーヨーカドー四街道店において、警察・関係団体と通行人にチラシや啓発物資を配布して、交通事故の防止を呼びかけた。



旭

◆秋の全国交通安全運動キャンペーン

9月21日、イオンタウン旭店において、警察・関係団体と買い物客にチラシや啓発物資を配布して、飲酒運転根絶と交通事故の防止を呼びかけた。

鉾
子

◆秋の全国交通安全運動キャンペーン

9月24日、スーパーカスミにおいて、警察・関係団体と買い物客にチラシや啓発物資を配布して、交通事故の防止を呼びかけた。

茂
原

◆自転車ヘルメット着用啓発活動

9月4日、大芝公民館において、高齢者対象の交通安全教室を実施して警察・関係団体と自転車ヘルメットの着用及び自転車の安全利用を呼びかけた。

東
金

◆自転車ヘルメット着用啓発活動

9月22日、ベイシア大網白里店において、警察・関係団体と自転車利用者にチラシや啓発物資を配布して、自転車の安全利用を呼びかけた。

9 月 末 現 在 の 交 通 事 故 発 生 状 況

(令和7年9月末)

◆ 県内の交通事故発生状況

区 分	総 数	前 年 比
発 生 件 数	9,003	+60
死 者 数	87(87)	-11(-9)
負 傷 者 数	10,818	+171

※ 死者数欄の()内は発生件数を示す。

◆ 死者数の多い都道府県

順 位	区 分	死者数	前年比
1	東 京	99	- 4
2	神奈川	95	+17
3	北海道	90	+ 9
4	千 葉	87	-11
5	大 阪	86	- 2
6	愛 知	78	-23
7	埼 玉	76	+ 1
8	兵 庫	72	- 2
9	福 岡	60	-10
10	茨 城	54	-11

○全国の死者数 1,778人
(前年比 -98人、-5.2%)

◆ 死亡事故の特徴

1 事故類型別発生状況

- 事故類型別では、車両相互が34件(39.1%)と最も多く、次いで車両対歩行者が30件(34.5%)、車両単独が22件(25.3%)、列車1件(1.1%)であった。
このうち、自転車関連事故の内訳は、車両相互が12件、車両単独が2件であった。

2 昼夜間別発生状況

- 昼夜別では、昼間が40件(46.0%)、夜間が47件(54.0%)であった。
○ 昼間の類型別では、車両相互が19件(47.5%)、車両単独が14件(35.0%)、車両対歩行者が6件(15.0%)、列車が1件(2.5%)であった。
また、夜間の類型別では、車両対歩行者が24件(51.1%)、車両相互が15件(31.9%)、車両単独が8件(17.0%)であった。

3 年齢層別死者数

- 高齢者が41人(47.1%)と最も多く、次いで50歳代が11人(12.6%)、若者が10人(11.5%)、60歳～64歳が9人(10.3%)、40歳代が7人(8.0%)、30歳代が6人(6.9%)、25歳～29歳が3人(3.4%)であった。

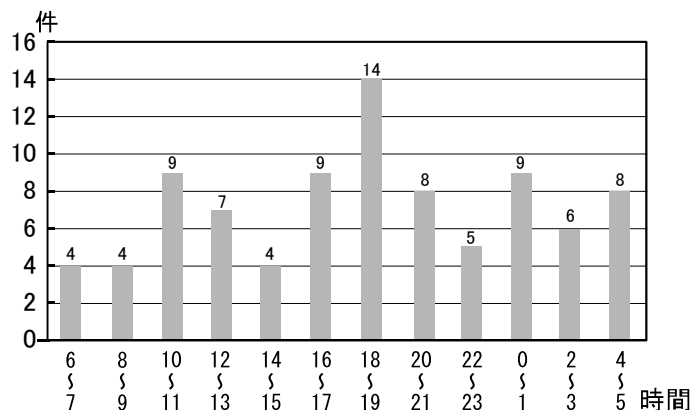
4 状態別死者数

- 歩行中死者が31人(35.6%)と最も多く、次いで四輪乗車中死者が25人(28.7%)、二輪乗車中死者17人(19.5%)、自転車乗車中死者が14人(16.1%)であった。
○ 四輪乗車中死者のうちシートベルト非着用者は9人(36.0%)であった。

5 法令違反別発生状況

- 前方不注意及び運転操作不適がそれぞれ24件(27.6%)、安全不確認が16件(18.4%)、信号無視が5件(5.7%)、酒酔いが2件(2.3%)、速度、歩行者妨害、一時不停止及び動静不注視がそれぞれ1件(1.1%)、その他の違反が12件(13.8%)であった。

6 時間別死亡事故発生状況



発 行 公益財団法人 千葉県交通安全協会
千葉県交通安全活動推進センター
ホームページアドレス <https://www.chiba-ankyo.or.jp>



〒261-0025 千葉市美浜区浜田2丁目1番地
千葉県警察本部交通部運転免許本部内
TEL 043-271-8481